

地産地消等ノウハウを実践者に学ぶセミナー 東海会場 開催案内

地産地消や国産農林水産物の消費拡大等に関する農林水産省の表彰事業受賞団体の実践者から、その活動内容など最前線のノウハウを直に学ぶセミナーを全国5か所で開催します。

- 日時：2017年2月13日（月）13:00～16:30
- 会場：名古屋ダイヤビルディング貸会議室 2号館・2階・223号室
※名古屋駅桜通り口より徒歩3分。名古屋駅地下鉄2番・3番出口より徒歩2分
〒450-0002 名古屋市中村区名駅三丁目16番22号 電話：052-565-5158
- 参加費無料（定員60名）地産地消や国産農林水産物・食品の消費拡大を推進する生産者・実践者・企業・教育関係者・行政関係者・支援者等、地産地消や消費拡大に関心がある者はどなたでも参加できます。
- プログラム テーマ：地場産活用・施設給食（学校等）（敬称略）

13:00 開会（開場12:00～）

13:10 事例紹介 各30分



①川辺町学校給食センター（岐阜県川辺町）栄養教諭 小林 直子
～「ふるさと川辺給食」として地元の生産者と連携し、彼岸献立など郷土料理による学校給食を提供～ ★第9回地産地消給食等メニューコンテスト・文部科学大臣賞

②宝達志水町立宝達中学校（石川県宝達志水町）栄養教諭 北出 宏子
～地元の生産者・商店・直売所と連携し、自校方式の中学校給食で地場産活用と食育活動を推進する～ ★第6回地産地消給食等メニューコンテスト・文部科学大臣賞

③越前町立朝日学校給食センター（福井県越前町）栄養教諭 水嶋 眞由美
～毎月の「ふるさと献立」や年2回の100%地場産給食の日等、県内トップクラスの地場産率の学校給食を実現 ★第8回地産地消給食等メニューコンテスト・文部科学大臣賞

15:20 質疑応答・意見交換 約70分

●コーディネーター 女子栄養大学 名誉教授 金田 雅代
～約30年学校給食現場に勤務し、文部科学省学校給食調査官を務める。地産地消給食等メニューコンテスト審査委員～

16:30 閉会

セミナー企画・運営 （一財）都市農山漁村交流活性化機構（まちむら交流きこう）業務部 地域活性化チーム
〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町45番地 神田金子ビル5F 電話：03-4335-1984（土日祝祭日はのぞく）
FAX：03-5256-5211 メール：chisan@kouryu.or.jp URL：<http://www.kouryu.or.jp/>

主催 農林水産省

企画・運営 一般財団法人都市農山漁村交流活性化機構（まちむら交流きこう）